

# 平成30年度「防災管理者研修会、副防災管理者研修会、再研修会(対応型図上訓練・災害対策本部企画運営)」開催案内

危険物保安技術協会

消防法及び石油コンビナート等災害防止法の一部を改正する法律（平成16年法律第65号）が平成16年に公布され、特定事業所における防災体制の充実・強化を図るため、防災管理者、副防災管理者に対し、防災業務に関する能力の向上に資する研修の機会を与えるように努めなければならないと規定されました。

これにより、当協会では、特定事業所におけるトップマネジメントとしての危機管理能力の向上を目的とし、状況予測型図上訓練による演習及び意見交換、評価検証に重点をおいた研修会を開催しております。

また、防災管理者研修会、副防災管理者研修会（以下、「防災管理者等研修会」という。）を受講された方を対象に、対応型図上訓練・災害対策本部企画運営など実践的な要素を取り入れた再研修会を開催しております。防災管理者等研修会、受講後、5年を目安に再研修会の受講をお勧め致します。

なお、本研修会は、当協会が主催する「集合研修」と事業所及び共同防災組織等に講師を派遣する「出前出張研修」の二つ形式がありますので、貴事業所等の状況に合わせてご検討くださいますようお願い申し上げます。

特定事業所における防災体制の充実・強化をより一層推進していただくため、防災管理者等研修会及び再研修会の受講及び出前出張研修会を実施いただけますようご案内申し上げます。

## 1. 集合研修

### (1) 開催日、開催場所等

防災、副防災管理者研修会及び再研修会（対応型図上訓練・災害対策本部企画運営）の開催日、場所等は別表のとおりです。

#### ア 防災、副防災管理者研修会

12時30分から17時00分

#### イ 再研修会（対応型図上訓練）

12時30分から16時30分

#### ウ 再研修会（災害対策本部企画運営）

12時30分から17時00分

### (2) 受講対象者

#### ア 防災管理者研修会

防災管理者（代行者を含む）

#### イ 副防災管理者研修会

副防災管理者

#### ウ 再研修会

主に防災管理者等研修会を修了された方

### (3) 定員

前(2)ア及びイは36名（周南、松山会場は24名）、ウは15名とします。

- ・定員になり次第締め切ります。
- ・受講申請者が少ない場合は、延期又は中止となることがあります。

(4) 受講料

- ア 防災、副防災管理者研修会及び再研修会（災害対策本部企画運営）  
34,560円（教材費、消費税を含む）
- イ 再研修会(対応型図上訓練)  
28,080円（教材費、消費税を含む）

(5) 研修内容

ア 防災管理者研修会

コンビナート災害を想定した状況予測型図上訓練による演習を実施します。

この研修は、必要最小限の付与データを基に災害の進展を予想し、どのような意思決定と行動をとるかをイメージすることで、危機管理能力の向上を目指すものであり、特定事業所のトップとして、実践的で有効な判断と行動がとれるか検証します。

防災管理者研修会の内容

研 修 内 容
・研修の背景、研修の趣旨について
・危機管理について
・状況予測型図上演習※
・意見交換及び評価検証

※事前に自社の防災規程、道府県石油コンビナート等防災計画等をご確認下さい。

イ 副防災管理者研修会

副防災管理者の役割は、防災管理者を補佐して防災業務を適切に実施していくこと及び防災管理者不在時にはその代行として防災業務を担う任務を負っています。本研修では、それらを考慮した状況予測型図上演習を実施します。

演習では、副防災管理者として必要とされる実践的な防災業務実施のポイント等について評価・検証を行います。

副防災管理者研修会の内容

研 修 内 容
・研修の背景、研修の趣旨について
・危機管理について
・グループ討議による状況予測型図上演習 ※
・討議結果の発表、意見交換及び評価検証

※事前に自社の防災規程、道府県石油コンビナート防災計画等をご確認下さい。

ウ 再研修会(対応型図上訓練)

事業所の構内図を基にロールプレイング（状況付与）方式の対応型図上訓練を行い、より実践的な初動対応力の向上を目指します。この研修では、各受講者の事業所での災害発生 of 想定を付与し、災害対策本部の立ち上げから初動対応についての検証を行い、災害発生時の防災対応の基本を習得します。

### 再研修会(対応型図上訓練)

研 修 内 容
・ 最近の行政の動向及び災害発生状況について
・ 災害（漏えい、火災）発生想定演習※
・ 災害対応についての発表と解説
・ 防災対応のポイント

※当日、事業所の構内図（A3程度）をご持参下さい。  
事前に自社の防災規程等をご確認下さい。

### エ 再研修会(災害対策本部企画運営)

災害対策本部の初動対応を模擬的な演習体験を通して、ノンテクニカルスキル（状況認識、コミュニケーション、リーダーシップ）育成に着目し、災害発生時の災害対策本部での的確な対応力をつけるための演習を企画するため手法を学んでいただきます。

### 再研修会(災害対応本部企画運営)

研 修 内 容
・ 最近の行政の動向及び災害発生状況について
・ 災害対策本部企画運営の基本
・ 本部運営図上演習と評価・検証及び意見交換
・ ※訓練シナリオ作成と評価検証及び意見交換

※当日、事業所の構内図をご持参下さい。

\* 受付は、各研修とも研修開始の30分前から行います。

### (6) 修了証の有効期間

有効期間は、修了証の交付日以降の最初の4月1日から5年間です。

平成27年3月31日までに、防災、副防災管理者研修を受講された方及び同フォローアップ研修、再研修を受講された方についても平成32年3月31日までに再研修を受講をお勧めします。

### (7) 講師

ア 防災管理者研修会・副防災管理者研修会及び再研修会(対応型図上訓練)は、消防機関で指導、監督的立場にあった、石油コンビナート行政はもとより、消防防災の各分野において、高度な知識、技術、経験を有する講師の方々です。

イ 再研修会(災害対策本部企画運営)は、防災専門コンサルタントの講師が担当します。

### (8) 受講手続き

ア 受講のお申込みはインターネット又はFAXで行って下さい。なお、再研修会はFAXのみのお申込みとなります。

#### ① インターネットによる場合

当協会のホームページ（<http://www.khk-syoubou.or.jp/>）の入力画面からお申込み

下さい。

受付完了メールが自動配信されますので、添付のURLから「受講申請書」を2枚印刷して下さい。1枚は、②以降の手続きを行い、もう1枚は、受講票として当日受付にご提示下さい。なお、上記URLは、有効期限が設定されておりますのでご注意ください。

② FAXによる場合

別添1「受講申請書」又は当協会ホームページ掲載の開催案内PDFファイルから「受講申請書」をダウンロードし、必要事項を記載の上、下記「(4) 申込先」にFAX送信して下さい。(顔写真は不要です。)

その後、当協会よりFAX返信された受講申請書に記載された受講番号を先の受講申請書に転記し下記「イ 本申請」以降の手続きを行って下さい。

③ 申し込み締め切り日

原則として開催日の7日前となります。

なお、受講を希望される研修会が定員に達した場合は、締め切り日前でも受付を終了させていただきますのでご了承ください。

イ 本申請

① 受講申請書の記入事項を確認した後、顔写真を貼付して下さい。また、修了証用の写真を同封し下記「エ 申込先」に送付して下さい。

写真2枚(申請書貼付用及び修了証用)

※ 脱帽・正面・縦30mm×横24mmの上三分身・6ヶ月以内に撮影したもの

※ 2枚とも裏面に受講番号と氏名を記入して下さい。

② 写真サイズ違いがないように、ご注意ください。

③ 本申請は、研修会開催日の5日前(土日祝日を除く)までに当協会へ到着するよう送付して下さい。

ウ 受講料の振込み

① 受講料は、原則として受講日の3日前(土日祝日を除く)までに当協会指定の銀行に所定の受講料を振込んで下さい。

・請求書、領収書の発行及び現金での受付は行いません。

・申請者の都合により受講を取りやめた場合、受講料は原則として返金いたしません。

(年度内での受講者及び受講日の変更は可能です。)

・振込手数料は申請者のご負担になります。

② 振込先等

※1【指定銀行】 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 口座番号：2902441

口座名：危険物保安技術協会(キケンブツホアンギジュツキョウカイ)

※2【振込名】 振込名(会社名又は個人名)に加えて受講番号を記入して下さい。

但し、会社名のみで振込む場合は振込名義と振込予定日を事務局までご連絡下さい。

エ 申込先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1F

危険物保安技術協会「防災管理者・副防災管理者研修会」事務局宛

TEL：03-3436-2357 FAX：03-3436-2254 担当者：陣内、葛窪、森、笹本

(9) 研修当日に持参するもの

ア インターネットでお申込みいただいた方は、8(1)ア、で印刷した受講申請書又は受付完了メール、FAXでお申込みいただいた方は、受講番号が記載された返信FAX用紙

イ 筆記用具(筆記具、消しゴム)

ウ 事業所の構内図（再研修会・対応型図上訓練、災害対策本部企画運営を受講の場合）

(10) 修了証

ア 研修を受けた方には、各研修会の「修了証」を交付します。

イ 修了証の交付を受けた後に氏名を変更した場合又は、破損、紛失等した場合は、書換再交付申請することができます。手続きは、次のとおりです。

- ① 別添2「防災管理者研修等修了証の書換・再交付申請書」に必要事項を記入し、事務局あてに申請して下さい。
- ② 当協会より申請受付の連絡を受けた後、3,240円（消費税を含む）を振込むとともに、写真2枚（サイズ等は、6(2)アと同じもの）及び住所、氏名を記入し、392円切手を貼付した返信用封筒（定形）1通を送付して下さい。

2 出前出張研修

事業所及び共同防災組織等における独自性や安全教育等の方針を取り入れ、より実践的な研修内容で防災管理者等研修会・再研修会(対応型図上訓練・災害対策本部企画運営)及び緊急記者会見訓練を実施いたします。

(1) 開催日及び開催場所

事業所及び共同防災組織等の希望される日時及び場所に合わせ、決定いたします。

(2) 受講対象者

基本的には現在当協会が実施している各研修会の受講対象者となりますが、受講対象者以外の方の受講については、事務局までご相談下さい。

(3) 基本定員

ア 防災管理者・副防災管理者研修会

15名

イ 再研修会(対応型図上訓練)

15名

ウ 再研修会(災害対策本部企画運営)

15名

エ 緊急記者会見訓練

20名

※各研修会とも増員は可能です。

(4) 開催に伴う費用

ア 前記(3)ア及びイの場合

1開催当たりの受講料 324,000円(消費税を含む)

・原則、1開催当たり(複数事業所が合同で受講される場合も可)15名までは受講者数に関係なく324,000円となります。但し、15名を超過する場合には1名あたり21,600円(消費税を含む)が加算されます。

イ 前記(3)ウの場合

すべての研修項目を実施する場合は、当協会が東京会場で実施している研修会に準じた受講料として1開催当たりの受講料324,000円(消費税を含む)となりますが、ご希望の研修項目に応じて、受講料の算定が変わる場合もありますので、詳細は事務局までお問い合わせください。

また、15名を超過する場合も事務局までお問い合わせください。

ウ 前記（３）エの場合

ご希望の研修項目に応じて、受講料の算定が変わります。詳細は事務局までお問い合わせください。

また、20名を超過する場合も事務局までお問い合わせください。

エ 講師及び事務局の旅費(当協会規程による)

各研修会の受講料に次の旅費が加算されます。

- ・防災管理者研修会・副防災管理者研修会及び再研修会(対応型図上訓練・災害対策本部企画運営)は、講師2名、事務局1名分です。
- ・緊急記者会見訓練は、すべての研修項目(下表参照)を実施する場合は、講師5名、事務局2名分となりますが、希望される研修項目によって、変わります。

オ 事前打合せに伴う費用

研修内容によっては事前打合せが必要となる場合があります、別途費用が発生する場合がありますので、申込み時点でご相談させていただきます。

(5) 研修内容

事前にご要望をお伺いし、事業所等の業種、危険物施設等を取り入れ、事業所等のニーズに対応した内容で実施いたします。

具体的な研修内容は集合研修会の研修内容をご参照下さい。

なお、緊急記者会見訓練のすべての研修項目は下表となります。

研 修 項 目
・緊急記者会見の基礎知識
・演習の進め方及び想定(シナリオ)の説明
・報道発表資料及び想定問答集の作成
・「模擬緊急記者会見」演習及び評価検証及び意見交換

(6) 講師

集合研修における講師の他、緊急記者会見訓練は、メディアトレーニング専門講師の他、新聞記者経験者の講師の方々です。

(7) 受講手続き

ア 「出前出張研修会開催申込書」(別紙4)に必要事項をご記入の上、下記(8)の申込先(事務局)までFAXしてください。その後、事務局と打合せを行い、研修の開催日時、開催場所研修内容、プログラム等を決定します。

イ 受講申請書(別紙5)は受講者全員の受講申請書を一括して事務局宛ご送付下さい。

(8) 受講料の振込み

受講者数等が確定した段階で、当協会から請求書を送付いたしますので、原則として開催日の7日前(土日祝日除く)までに当協会指定の銀行口座に所定の受講料をお振込みください。

ア 領収書の発行及び現金での受付は行いません。

イ 申請事業所の都合により開催を取りやめた場合及び受講者人数減による加算金の受講料は原則として返金いたしません。

ウ 振込手数料は申請者のご負担になります。

エ 振込先

指定銀行 みずほ銀行 虎ノ門支店 普通 口座番号：2902492  
口座名 危険物保安技術協会(キケンブツホアンキョウギョウカイ)

※振込みは、事業所名でお願いします。

(9) 申込先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル 1 F  
危険物保安技術協会「防災管理者・副防災管理者研修会」事務局  
TEL03-3436-2357 Fax03-3436-2254 担当者 陣内、葛窪

(10) 修了証

出前出張研修会を受講された方には各研修に対応した修了証を交付します。

## 出 前 出 張 研 修 会 開 催 申 込 書

	防災管理者研修会
	副防災管理者研修会
	再研修会(対応型図上訓練)
	再研修会(災害対策本部企画運営)
	緊急記者会見訓練
上記の項目内必要な項目にレ点でチェックしてください。	
事業所名	
所属部署名	
ご担当者名	
住 所	〒
	住所
	TEL
	Fax
	e-mail
開催希望日時	
開催希望場所	
受講者数	
その他要望事項(ご質問等でも結構です。)	

※1 受講料は研修内容が確定した段階で協会から請求書を送付させていただきます。

※2 受講料は前払いとなります。

< 申込、問合せ先 >

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階  
 危険物保安技術協会 「防災管理者・副防災管理者研修会」事務局宛  
 TEL : 03-3436-2357 FAX : 03-3436-2254 担当者 : 陣内、葛窪



# 受講申請書

申込受付日

**顔写真**  
 ※30mm×24mm  
 ※裏面に氏名を記入して下さい

平成  
 年  
 月  
 日  
 ※撮影6ヶ月以内のもの

氏名	フリガナ	生年月日	昭和 年 月 日 平成
	氏名		
勤務先	・名称 ・所属部課 ・役職 〒 ー		研修区分 1. 防災管理者 2. 副防災管理者 3. 再研修 対応型図上訓練 災害対策本部企画運営 4. 緊急記者会見
			TEL
			FAX
受講日	平成 年 月 日		

## <本申請書の記載要領>

- 顔写真を2枚用意し、1枚は本書に貼付し、もう1枚は裏面に氏名を明記して下さい。
- 脱帽・正面・縦30mm×横24mmの上三分身・6ヶ月以内に撮影したもの。
- 本書と写真1枚を貴社のご担当者様へ提出下さい。

## <研修会当日>

- 筆記用具(鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム等)

## <申込、問合せ先>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1F

危険物保安技術協会「防災管理者・副防災管理者研修会」 事務局宛

TEL : 03-3436-2357 FAX : 03-3436-2254 担当者 : 陣内、葛窪